

糖分、糖質、糖類・・・どう違う？

アサガオ



糖は私たちが生きていくうえで欠かせないエネルギー源です(もちろんとり過ぎは良くありませんが)。そして、植物も糖を利用しています。

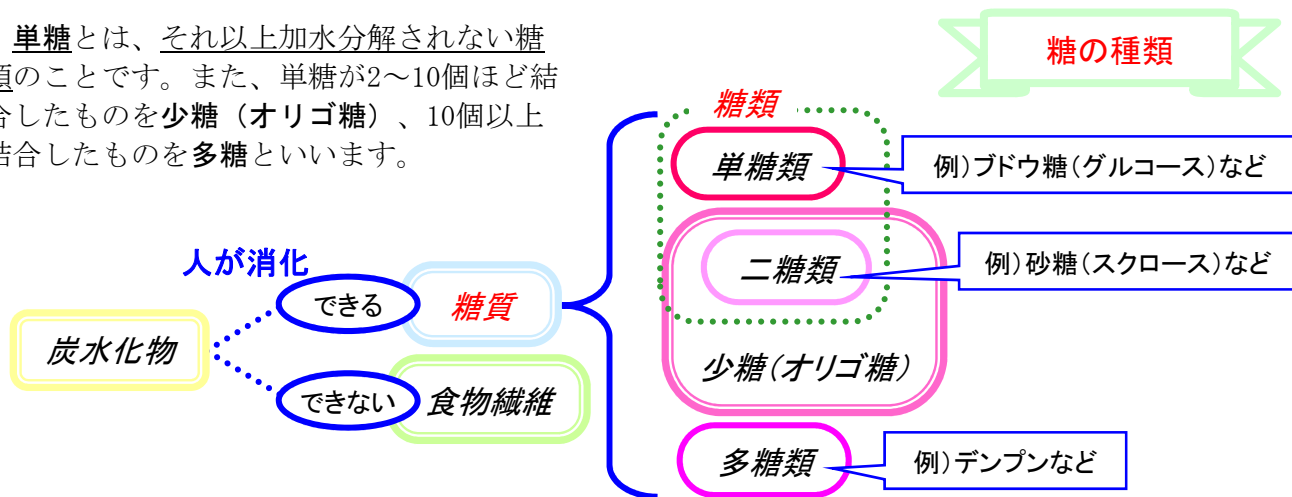
糖分控えめ、糖質オフ、糖類ゼロ・・・巷でよく耳にしますが、これらの糖、同じ“糖”でもいったい何が違うのでしょうか？

糖分、糖質、糖類・・・と糖はいろいろな呼び方をされます。糖質というのは炭水化物に含まれる成分のうち、人が消化吸収できるものをさします。糖質には、単糖、少糖(オリゴ糖)、多糖などが含まれます。

少糖(オリゴ糖)のうち、単糖が2つ結合したものを二糖と呼び、単糖類と二糖類をあわせて糖類と呼びます。

ちなみに糖分は、あるものに含まれる糖の成分や、単純に「甘み」を意味する言葉です。

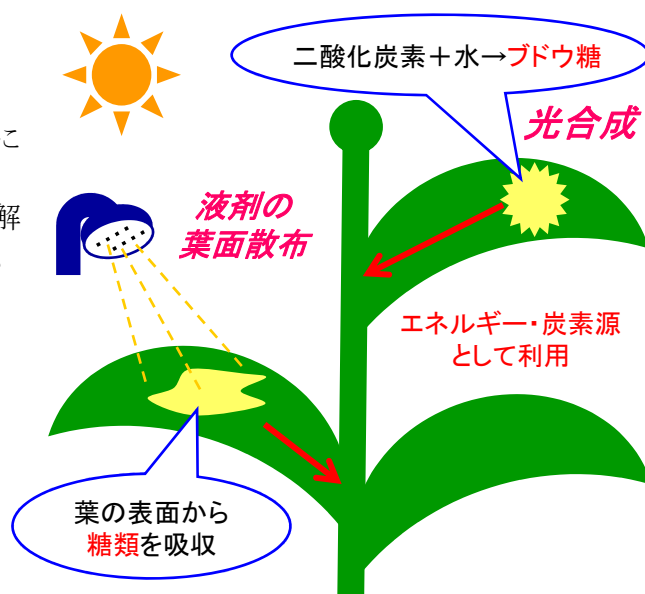
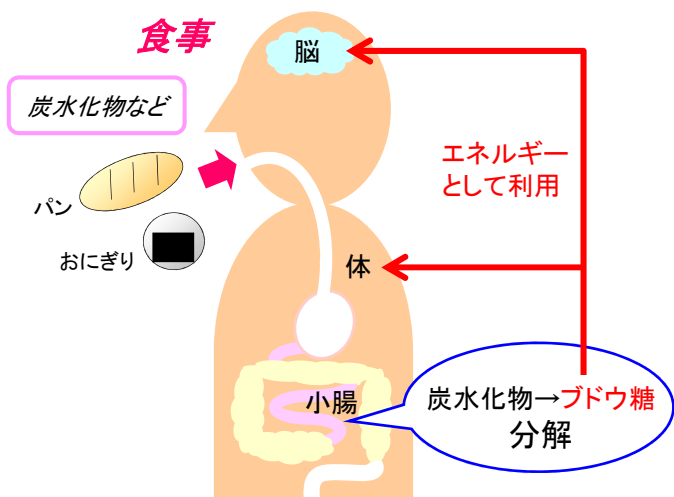
単糖とは、それ以上加水分解されない糖類のことです。また、単糖が2～10個ほど結合したものを少糖(オリゴ糖)、10個以上結合したものを多糖といいます。



ブドウ糖の利用

単糖類であるブドウ糖はほとんどすべての生物にエネルギー源として利用されています。

人は食べた炭水化物などを小腸でブドウ糖に分解し、脳や体内でエネルギーとして利用しています。



植物は光合成により、二酸化炭素と水からブドウ糖を作り出します。また、葉の表面から糖を吸収することができます。吸収された糖は、エネルギー源、細胞を作る際の炭素源として利用されます。

製品紹介

オリゴSG

耐病性・耐乾燥性・土壤微生物活性の向上に



- 一般名称：二糖類資材
- 内容成分：トレハロース 100%
- 製造元：マツウラ技術研究所
- 包装：1kg/袋、20袋入り/ケース
- 施用目安：1~2g/m²
500~1000倍希釈

- オリゴ糖は植物の病原菌感知センサー(エリシター)の活性を高め、植物の病気への抵抗性を高めるほか、乾燥などのストレスを受けた植物の細胞を保護するため、水管理の手間も低減できます。
- オリゴ糖が土壤微生物のエサになり、根圏微生物の増殖を促して土壤環境を整えます。
- 希釈した状態での液肥及び農薬類との混合が可能です。

▶肥料ではありませんので、施肥は規定どおり行ってください。
▶高温時の日中散布はなるべく避けてください。

- 姉妹品に、海藻抽出物等を加えた「オリゴエイド」、さらに二価鉄を加えた「スーパーオリゴエイド」があります。

リフレ

ストレスに負けない健全な生育を促進



- 一般名称：ステビア配合液肥
- 内容成分：クエン酸、ステビア抽出液(機能性糖類)
- 製造元：三通国際商事
- 包装：5kg/本、4本入り/ケース
- 施用目安：0.2~1.0ml/m²
500~1000倍希釈

- クエン酸とステビア※抽出液(機能性糖類)を配合した資材です。踏圧、気象ストレス(高温・多湿・乾燥)、病害虫ストレスに負けない健全な生育を促します。
- クエン酸・糖類の補給により、光合成機能低下時や各種ストレスによる代謝不良時の生育不全の改善が期待できます。

※ステビア：南アメリカ原産のキク科の多年草。甘味成分を含み、甘味料として使用される。

FAグリーン

アルカリ土壤の改善に

- 夏の高温時のアンモニアガス障害や、アルカリ土壤を中性化します。
- 塩類集積の原因となる塩化物・硫化物は含まれていません。
- 土壌中のミネラル分を可溶化させ、吸収しやすくします。
- 含有成分のすべてが植物と土壤微生物に利用されます。

- 一般名称：土壤pH調整剤
- 内容成分：有機酸(クエン酸・リンゴ酸・酢酸)、硝酸、キトサン(多糖類の一種)、ビタミン、糖
- 製造元：ティーアイシステム
- 包装：20L/袋
- 施用目安：2g/m²
500倍希釈

取扱い・お問合せは—



緑を育み、未来へつなぐ

株式会社 サカエグリーン

〒930-0171 富山県富山市野々上150番地
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968